

長年にわたる防犯・防火・交通安全を 通した街作り活動

ASA旭町 所長 岩城 武

防犯・防火・交通安全を軸として 「明るく住みよい旭町」をスローガンに 地域に根差した活動

- 実施期間 1983年～
- 実施地域 東京都足立区千住旭町周辺
- 活動概要 東京都足立区のASA旭町所長の岩城武さんは、地元の町会長を30年務め、「明るく住みよい旭町」を街作りのスローガンに掲げ、防犯・防火・交通安全活動をしている。

街作り連絡会北千住東口会長として東京電機大学誘致に成功したり、「足立区見守り隊」を結成するほか、町内のイベントや出来事などを伝える「旭町お知らせ版」を30年継続して配布するなど地域に根差した様々な活動を長年行っている。

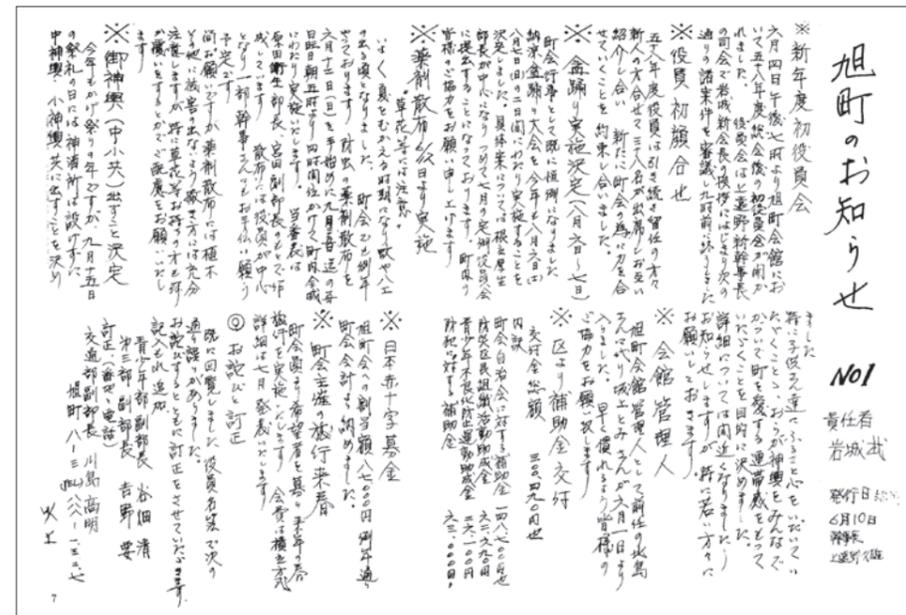
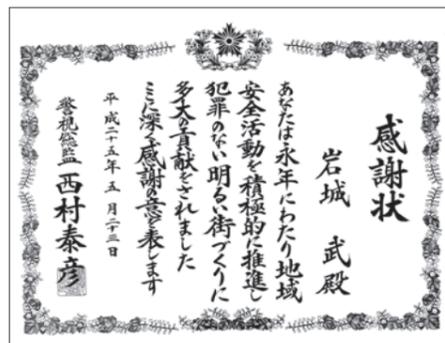
活動を通じて、人との縁は一生の宝物として大切に、地域のために少しでもお返しする——という考えを街全体に浸透させ、消防行政協力章、東京都功労者表彰、警視總監賞を受賞している。

* 岩城 武 (いわき・たけし)

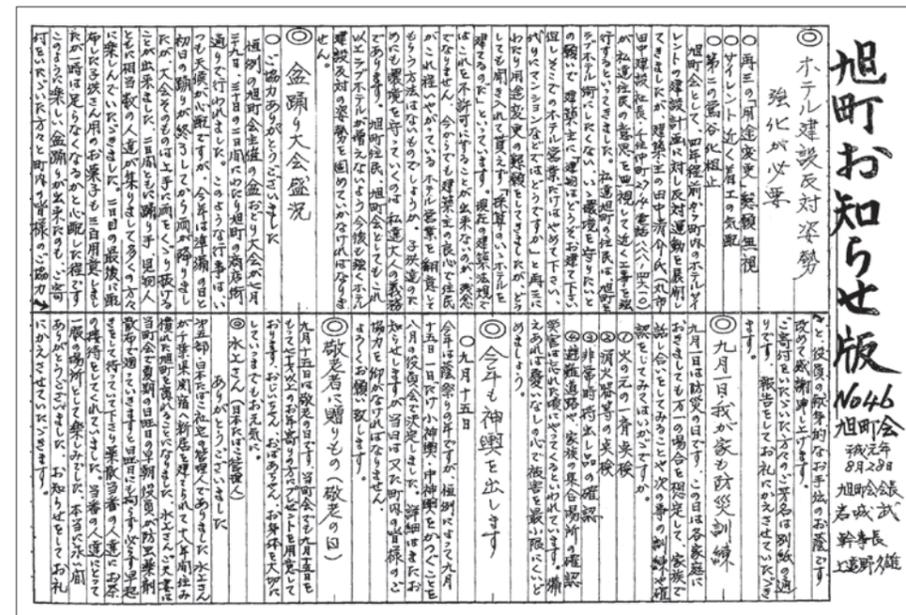


上：足立区功労者として、岩城所長が区から表彰されたときの記念写真 (1995年10月)
右：千住旭町開館新築落成祝いで (2000年12月)

感謝状



旭町のお知らせ版No.1 1983年6月10日付



旭町のお知らせ版No.46 1989年6月10日付



旭町のお知らせ版特別号 2013年5月7日付

毎日地域防犯ニュースの配布

毎日新聞武蔵小山販売所 所長 小池 徹

警視庁からの情報を元に 地域防犯を啓発・注意喚起する活動

●実施期間

2007年7月～

●実施地域

東京都品川区中延、戸越、荏原、小山の各地域周辺

●活動概要

東京都品川区の毎日新聞武蔵小山販売所所長の小池徹さんは、新聞販売所らしい地域貢献活動を行いたいと考え、2007年7月から毎月1回、「毎日地域防犯ニュース」を発行し、折り込みチラシとポストイングの合計6,000から8,000枚を配布している。

地域の犯罪発生情報や犯罪を防ぐために必要な防犯情報等をメールで知らせる警視庁の「メールけいしちょう」からの情報を元に、地元の各警察署管内の情報を掲載し、防犯の啓発、注意喚起をしている。

地域内の町会から防犯に関する講師として、地域防犯に関して住民にアドバイスしたり、「防犯ニュース」がマンションの掲示板に張り出されるなど、地域住民や子どもを持つ親からは注意喚起できると好評を得ている。

*

小池 徹(こいけ・とある)

■毎日地域防犯ニュース



【毎日地域防犯ニュース】

11月号

発行責任者：毎日新聞武蔵小山・中延戸越公園販売所

新毎日



【ひったくり事件】

10月6日(木)、午前11時00分頃、品川区戸越1丁目付近で、徒歩によるひったくり事件が発生しました。
(犯人(男)の特徴については、若い感じ、160cm位、黒色っぽいジャンパー)

10月7日(金)、午前1時40分頃、品川区西五反田4丁目付近で、オートバイ利用によるひったくり事件が発生しました。
(犯人の特徴については、小肥り、黒色っぽいジャンパー、色不明半キャップ型ヘルメット、黒色っぽいスクーター)

10月9日(日)、午後0時00分頃、品川区荏原7丁目付近で、オートバイ利用によるひったくり事件が発生しました。
(犯人(男)の特徴については、30歳代、オレンジ色っぽい上衣、色不明ズボン、ノーヘル、黒色っぽいスクーター)

10月12日(水)、午前1時20分頃品川区小山4丁目付近でオートバイ利用の二人組によるひったくり事件が発生しました。
(犯人の特徴については、甲の特徴は不明、黒色っぽい原付スクーター、乙の特徴は不明、黒色っぽい原付スクーター)

10月18日(火)、午前0時00分頃、品川区荏原5丁目付近で、オートバイ利用によるひったくり事件が発生しました。
(犯人(男)の特徴については、中肉、黒色っぽいTシャツ、白色っぽいヘルメット、色不明スクーター)

【不審者情報】

10月5日(水)、午後1時40分頃、品川区大崎3丁目の路上で、児童が帰宅途中、男に体を触られました。
(不審者の特徴については、40歳代、170cm位、やせ型、短髪白髪まじり、あごひげ、外国人風、徒歩)

10月17日(月)、午後9時30分頃、品川区荏原4丁目の路上で、女性が通行中、男に体を触られました。
(不審者の特徴については、20歳代、中肉、短髪、白色っぽいTシャツ、自転車利用、黒色っぽい軽快車)

10月17日(月)、午後10時00分頃、品川区中延2丁目の路上で、女性が帰宅途中、男に体を触られました。
(不審者の特徴については、太め、色不明ズボン、自転車利用)

10月18日(火)、午前0時50分頃、品川区中延4丁目の路上で、女性が帰宅途中、男につきまとわれました。
(不審者の特徴については、30歳代、170cm位、中肉、長髪、黒色っぽいTシャツ、色不明ジーンズ、徒歩)

【振込詐欺事件】

品川区内に、息子をかたる者からウソの電話が入っています。



☆電話の内容

- ・風邪をひいて喉が痛い
- ・携帯電話をなくしてしまい、友人の電話を借りている
- ・女性を妊娠させてしまった
- ・示談金として150万円必要だ



この後、犯人は、お金を求める電話をかけてきます。

すぐに次のことを連絡!

在宅中も常に留守番電話に設定し、直接犯人と話さない。
親族から「携帯電話番号が変わった」と言われたら、元の番号にかけ直す。
お金の話が出たら、すぐ家族に連絡する。
不審な電話は、すぐ110番!

【交通事故に注意!】

ドライバーの皆さんへ
歩行者や自転車利用者の動きにも十分注意し、周囲の安全を確認して走行しましょう。

自転車利用の皆さんへ
自転車も車両です。一時停止場所は必ず止まるなど、交通ルールを守り、安全に利用しましょう。

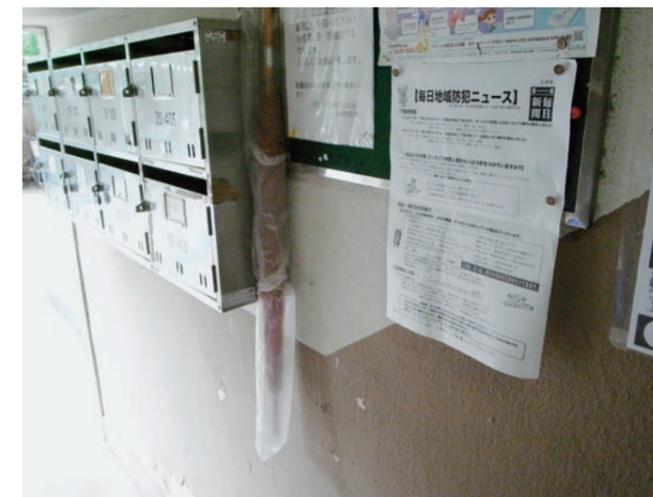
歩行者の皆さんへ
夜間は、ドライバーから見やすいように、明るく目立つ服装で、靴や持ち物に反射材を付けましょう。

都内では、10月3日から30日まで、交通事故により**21名**の方が亡くなっています。

ドライバーをはじめ歩行者、自転車利用者の皆さん一人一人がルールを守って事故の無い一日しましょう!



品川区の掲示板に掲示



集合住宅の掲示板に掲示



【毎日地域防犯ニュース】

2012/12月号

発行責任者：毎日新聞武蔵小山・中延戸越公園販売所

新毎日



【不審者情報】

11月12日(月)、午後4時40分頃、品川区南大井4丁目の路上で、児童が下校途中、男に体を触られました。
(不審者の特徴については、50歳代、170cm位、短髪白髪まじり、黒色っぽい服、黒色っぽいズボン、徒歩)

12月12日(水)、午前0時40分頃、品川区小山1丁目付近で、オートバイ利用によるひったくり事件が発生しました。
(犯人(男)の特徴については、20歳代、やせ型、長髪、黒色っぽいジャンパー、ノーヘル、黒色っぽいスクーター)

【振込・還付金詐欺事件】

品川区内に、社会保険事務所、区役所職員、息子をかたる者からウソの電話が入っています。



☆電話の内容

- ・携帯電話とキャッシュカードを持ってATMに行ってください。風邪をひいた
- ・上司と喧嘩して、携帯電話を壊した。
- ・書類が来ないので、早く手続きをしてください。
- ・保険料の過払い分を還付します
- ・ATMに行ってください
- ・ATMに着いたら電話して下さい



この後、犯人は、お金を求める電話をかけてきます。

すぐに次のことを連絡!

在宅中も常に留守番電話に設定し、直接犯人と話さない。
親族から「携帯電話番号が変わった」と言われたら、元の番号にかけ直す。
お金の話が出たら、すぐ家族に連絡する。★ATMで還付金は受け取れません。
不審な電話は、すぐ110番!

【交通事故に注意!】

ドライバーの皆さんへ
速度超過に注意するともに、前方や周囲の安全をよく確認して、安全運転に心掛けてください。

歩行者の皆さんへ
横断禁止場所の横断は、大変危険です。横断歩道などを利用してください。

都内では、11月5日から12月16日まで、交通事故により**26名**の方が亡くなっています。



【毎日地域防犯ニュース】

5月号

発行責任者：毎日新聞武蔵小山・中延戸越公園販売所

新毎日



【不審者情報】

5月2日(木)、午後2時30分頃、目黒区中根2丁目付近で、オートバイ利用によるひったくり事件が発生しました。
(犯人の特徴については、黒色っぽいジャンパー、黒色っぽいズボン、黒色っぽいヘルメット、黒色っぽい magari 式オートバイ)

5月11日(土)、午前8時40分頃、目黒区洗足1丁目の路上で、公然わいせつ事件が発生しました。
(犯人(男)の特徴については、30歳代、170cm位、中肉、短髪、青色っぽいウィンドブレーカー、青色っぽいジーンズ、徒歩)

【お出かけの際、ひったくり被害に遭わないよう気をつけていますか?】

都内では、週末(金・土・日)にひったくり被害が多発する傾向にあります。
お出かけの際は、「ひったくり被害防止三つの用心」を実行していただき、被害に遭わないようにしてください。
特に夜方から近づいてくるオートバイには要注意です。

■ひったくり被害防止三つの用心

- バイクの音がしたら、振り向こう
- 歩くときは、バッグを建物側に持とう
- 自転車の前かごには、防犯カバー(ネット)を着けよう

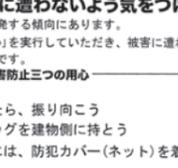
【振込・還付金詐欺事件】

品川区内に、社会保険事務所、区役所職員、息子をかたる者からウソの電話が入っています。



☆電話の内容

- ・携帯電話とキャッシュカードを持ってATMに行ってください。弁護士の口座に振り込んでくれ
- ・上司と喧嘩して、携帯電話を壊した。
- ・書類が来ないので、早く手続きをしてください。
- ・携帯電話とキャッシュカードを持ってATMに行ってください。
- ・午後3時まで連絡が出来ないと還付出来ません
- ・携帯電話が壊れたから、新しい番号を教える
- ・保険金の過払い金があるので還付手続きを下さい
- ・女性を妊娠させて示談金が必要だ。



この後、犯人は、お金を求める電話をかけてきます。

すぐに次のことを連絡!

在宅中も常に留守番電話に設定し、直接犯人と話さない。
親族から「携帯電話番号が変わった」と言われたら、元の番号にかけ直す。
お金の話が出たら、すぐ家族に連絡する。★ATMで還付金は受け取れません。
不審な電話は、すぐ110番!

【交通事故に注意!】

ドライバーの皆さんへ
走行中は、前方や周囲の安全をよく確認し、危険を予測した運転を心掛けてください。
夜間、路上で寝込んでる人を発見した際は、直ちに110番通報をお願いします。
二輪車は、車体が小さく相手のドライバーが気付いていないことがあります。
交差点を進行する際は、速度を落とし、安全確認をしっかりと行いましょう。

☆保護者、大人の皆さんからお子さんに注意してあげてください☆

- 自転車を利用するとき、一時停止の標識のある場所や見通しの悪い場所では必ず止まって安全を確認
- 交差点や道路を横断するときは、横断歩道や歩道橋を利用する。
- 道端では、ローラースケートやスケートボード等の道具は避けない。

都内では、4月8日から5月6日まで、交通事故により**14名**の方が亡くなっています。

特定非営利活動法人のんほい・ほうらい

有限会社鈴木新聞店 代表 鈴木芳則

山間部に住む高齢者の健康と 生きがいを持つ環境に 寄与する活動

●実施期間

2006年6月20日～

●実施地域

愛知県新城市大野を中心とした販売店区域内(旧鳳来町)

●活動概要

愛知県新城市の有限会社鈴木新聞店代表の鈴木芳則さんは、2006年6月に、高齢化社会において移動困難者の移動の経費性と利便性の向上、高齢者が健康で生きがいを持つ生活環境に寄与することを目的とする、NPO法人「のんほい・ほうらい」を賛同者7人と設立した。

高齢者、要支援者、要介護者を対象に福祉有償運送サービス、介護予防支援サービス、通所介護事業などを行っており、12年6月にはデイサービス施設「デイサービスのんほい・ほうらい」を建てるなど、本格的な通所介護事業として発展させた。高齢化が進む山間地において地元住民に喜ばれる事業を展開している。

*

鈴木芳則(すずき・よしのり)

お試し体験と施設見学のご案内

お気軽にお問い合わせください
☎0536-32-6888

お試し体験について
お迎え、入浴、レクリエーション、食事、お茶とお菓子、お送り等のサービスを体験できます。ご家族が付き添われる場合は、ご家族の食事もご用意いたします。

料金は食事代として1人525円いただきます。

1日のスケジュール
8:30～車でお迎えに伺います。
9:45～健康状態の確認
10:00～入浴又はレクリエーションで体や頭の体操をします。
12:00～おいしい昼食(食事の前には口腔体操をします)。
13:00～お昼寝とレクリエーション
14:00～レクリエーション
15:00～入浴又はレクリエーション

ご利用していただくもの
下着の替え、昼食後に飲むお茶(目薬、湿布など、薬の説明書)普通のタオル、歯ブラシ、コップ

見学ご希望の方もお問い合わせください。
特定非営利活動法人のんほい・ほうらい
デイサービスのんほい・ほうらい
〒441-1615 新城市大野字下野34番2
☎0536-32-6888

■特定非営利活動法人「のんほい・ほうらい」に対する利用者の声

- 福祉有償運送サービスに対する声
山間地の田舎なので地元タクシーは1台しかなく、当NPO法人では3台が稼働し利用者からは、その利便性と廉価な料金(タクシー代の40%)が好評を得ている。
鈴木理事長は利用者にて町中で会うと「いつもありがとう。便利で助かります」と言われているとのこと。
- 託老所サービスに対する声
地元の15人程の高齢者が集まり、「話をできる場所が出来て楽しみにしている」との声をよく聞いているとのこと。

■有償運送



■健康体操



■託老所



■デイサービス施設「デイサービスのんほい・ほうらい」



夏祭り、やぐらの貸し出しと設営

中日新聞名古屋中日会

40年以上にわたる 地元の夏祭りにはかかせない活動

●実施期間

1965年7月～

●実施地域

愛知県名古屋市内全域

●活動概要

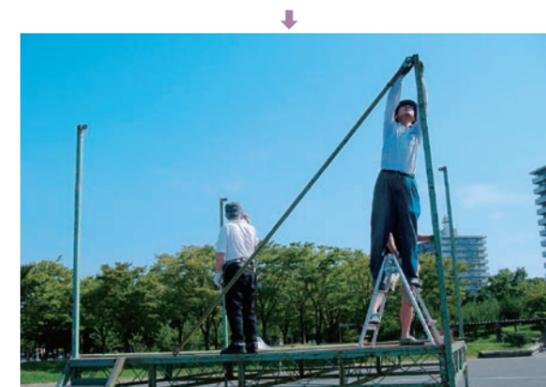
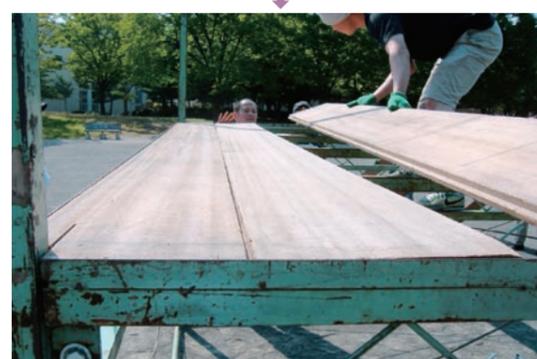
中日新聞名古屋中日会では、1965年7月から夏祭りのやぐらの貸し出しとその設営をしている。現在 15 支部 38 基のやぐらを所有し、地域の祭りに貸し出している。

人が乗るため、組み立てには細心の注意を払い、管理・保存方法にも気を配っている。縁の下の力持ちとして地域住民に長年信頼されている活動であり、40年以上たっても、今年は延べ85会場への貸し出しがあり地元地域から強く望まれている。

*

中日新聞名古屋中日会＝名古屋市内の中日新聞系統 273 店で組織。村瀬友総（むらせ・ともふさ）会長

■やぐらの組み立て



長年にわたる地域交通安全への貢献

中日新聞春江専売店 店主 桑野英夫

交通指導員として34年間 市内の交通安全保持、 事故防止活動に尽力

●実施期間

1978年10月1日～

●実施地域

福井県坂井市一円

●活動概要

福井県坂井市の中日新聞春江専売店店主の桑野英夫さんは、1978年10月から交通指導員として34年間、朝刊業務後に街頭指導を年間50日以上続け、同市の交通安全の保持を図り、住みよく明るい市の建設推進に尽力している。

巡回広報パトロールや交通安全教室での指導、交通事故防止のための調査研究、交通安全の指導および広報宣伝活動を積極的に行うなど、坂井市全体での運転マナー向上に寄与しており、坂井市交通指導員会会長などを務めている。福井県、福井県警、全日本交通安全協会からも交通安全功労者表彰など多数の表彰を受けている。

*

桑野英夫(くわの・ひでお)

■感謝状など



福井県警察本部長からの感謝状



福井県知事からの表彰状



民間功労者表彰 (福井県警察本部長)

■掲載記事



日刊県民福井 2013年4月11日付

■活動の様子



危険交差点におけるクロスマーク標示作業



交通安全講習会における交通整理要領の実技指導



小学校児童に対する交通安全指導風景 (自転車の正しい乗り方)



街頭での安全運転啓蒙活動



小学校での交通安全教室



日刊県民福井 2013年5月17日付



日刊県民福井 2013年6月13日付